「AMAZING YOKATA」で四方の魅力発信中！

AMAZING TOYAMA

創校150周年を機に活動。

明治6年に開校した「四方小学校」は、令和5年に創校150周年を迎えます。富山市の中でも歴史ある小学校の一つで、平成元年に建てられた現在の校舎は5代目の建物になるそうです。

長い長い歴史を持つ小学校や地域のことを、よりたくさんの人に知ってもらう機会を作ろうと、昨年PTA役員を中心に「四方小学校150周年準備委員会」を発足。メンバー 8人でさまざまな活動コンテンツを企画しています。

市と連携し地域を盛り上げる。

「AMAZING YOKATA」のモニュメント制作も、その活動の一つです。富山市のシビックプライドのコンセプト「AMAZING TOYAMA」の文字をベースに、四方独自のモニュメントを制作しました。

四方小学校の1学期の終業式の日に「AMAZING YOKATAモニュメント披露式」と銘打ち、体育館でお披露目会を開催。5年生の児童たちによる祝太鼓の披露や富山市立探偵ペロリッチの来校で、子どもたちも大いに盛り上がってくれました。

このようなお披露目ができたのは、富山市から連絡をもらったことがきっかけだったんです。当初は、完成したらすぐに四方小学校の敷地内に設置させていただく予定でした。でも市の担当者から「せっかく設置するなら、セレモニー形式をとりませんか。市としても応援したいです。ぜひ一緒に盛り上げましょう」と言われ、最初は驚きましたが、その言葉に後押しされメンバー一同さらなる気合が入りました。

AMAZING YOKATAモニュメント披露式

現在、モニュメントは海岸や銀行、そのほか魅力あるスポットを探して設置し、SNSで情報を発信しています。SNSを見た方から「いいね」「すごいね」という声をいただくようになり、地域の中だけでなく広い範囲で四方を知ってもらえているなと実感できています。

実行メンバーの想い。

四方は、面積としては小さいですが、江戸時代には2つの港があった地区で、貿易や漁も盛んだったそうです。漁業、工業、農業、薬業とあらゆる営みのある四方を、たくさんの人に知っていただきたいです。（井城さん）

これを機に、四方の魅力を地域の内外へしっかり発信していけるような活動をしていきたいと思っています。（内田さん）

四方に住む子どもたちが四方を愛して、外に出てもまた四方に戻ってきてくれるような好循環ができればうれしいですよね。（高井さん）

四方では地域の子どもたちのことを「四方っ子」と言い、大人になると「四方もん」って言うんです。この地で育った四方っ子たちが、この地に“四方もん”としてプライドを持って住んでもらえるようになればいいですね。（長濱さん）

「四方小学校150周年準備委員会」はコロナ禍に発足した「AACY（ACT AGAINST COVID-19 YOKATA）」のリーダー・長濱（ながはま）成輝（しげき）さんをはじめ、PTA会長の高井章博（たかい あきひろ）さん、内田雄大（うちだ ゆうた）さん、井城将志（いきまさし）さんなど8人のメンバーで構成。インタビューは長濱さんの話を基に構成しました。

この連載では、富山で活躍するさまざまな方の「アメイジング（驚くほど素敵）」な富山について掲載します。また、WEBサイトでは皆さんのアメイジングなエピソードも募集しています。
▶詳細は、「アメイジング トヤマ」で検索してください。

WEB サイト

広報とやまは環境に配慮し、古紙パルプ配合紙と植物油インキを使用しています。

［問い合わせ］広報課　☎443－2018

広報とやま　令和3年12月5日号
発行　富山市　〒930-8510 富山市新桜町7番38号
編集　企画管理部広報課　☎076(431)6111（代表）
ホームページ　https://www.city.toyama.toyama.jp/
広報とやま、富山市公式Facebook、Twitter、Instagramはこちら→